

砂漠の掟



バシーラの作った村

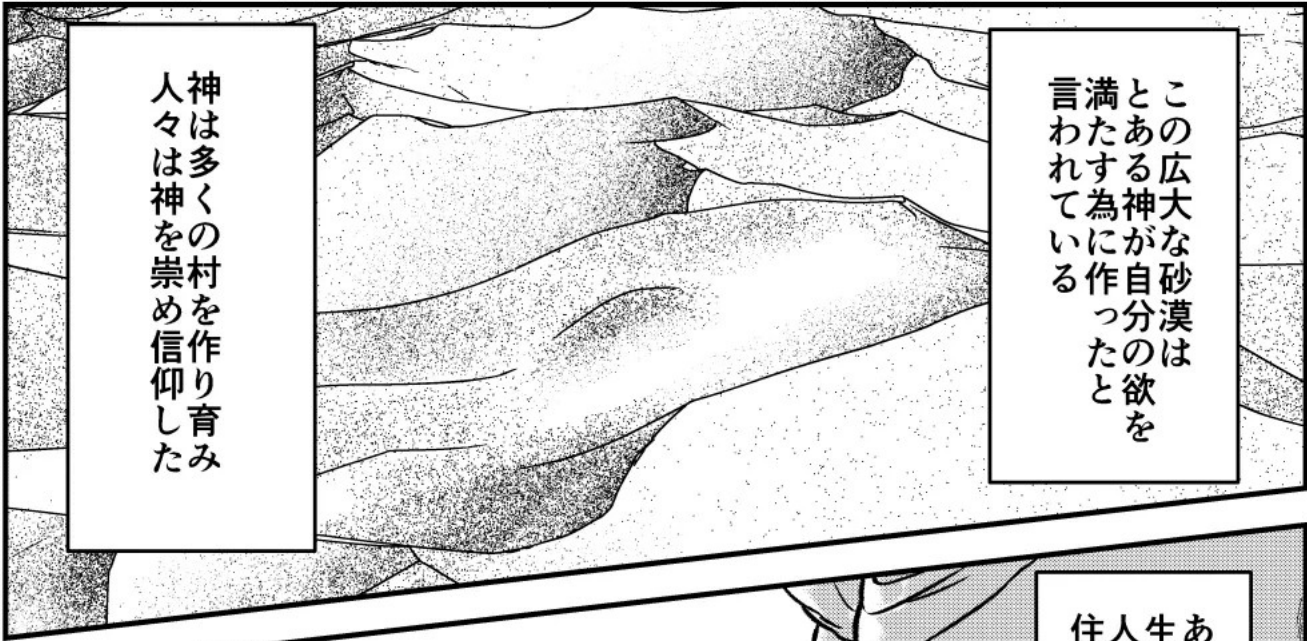
バシーラは遊びで様々なルールを持った村を作っている
痩せていることが美しいとされる村
太っていることが美しいとされる村
生贄が決められている村
背の高いことが美しい村など・・・様々な村があり
色々な組み合わせで争わせて楽しんでいる

今回の村は太っていることが醜いとされる村と
呪いを持って生まれた生贄のいる村がバシーラの為に
戦ってくれるぞ

ニギハヤヒ
つかみく〜♡

おきてをやぶるような
よわいころのもちぬしには
ふつうのみずにみえる
のろいこうかんの
みずをつくったよ！



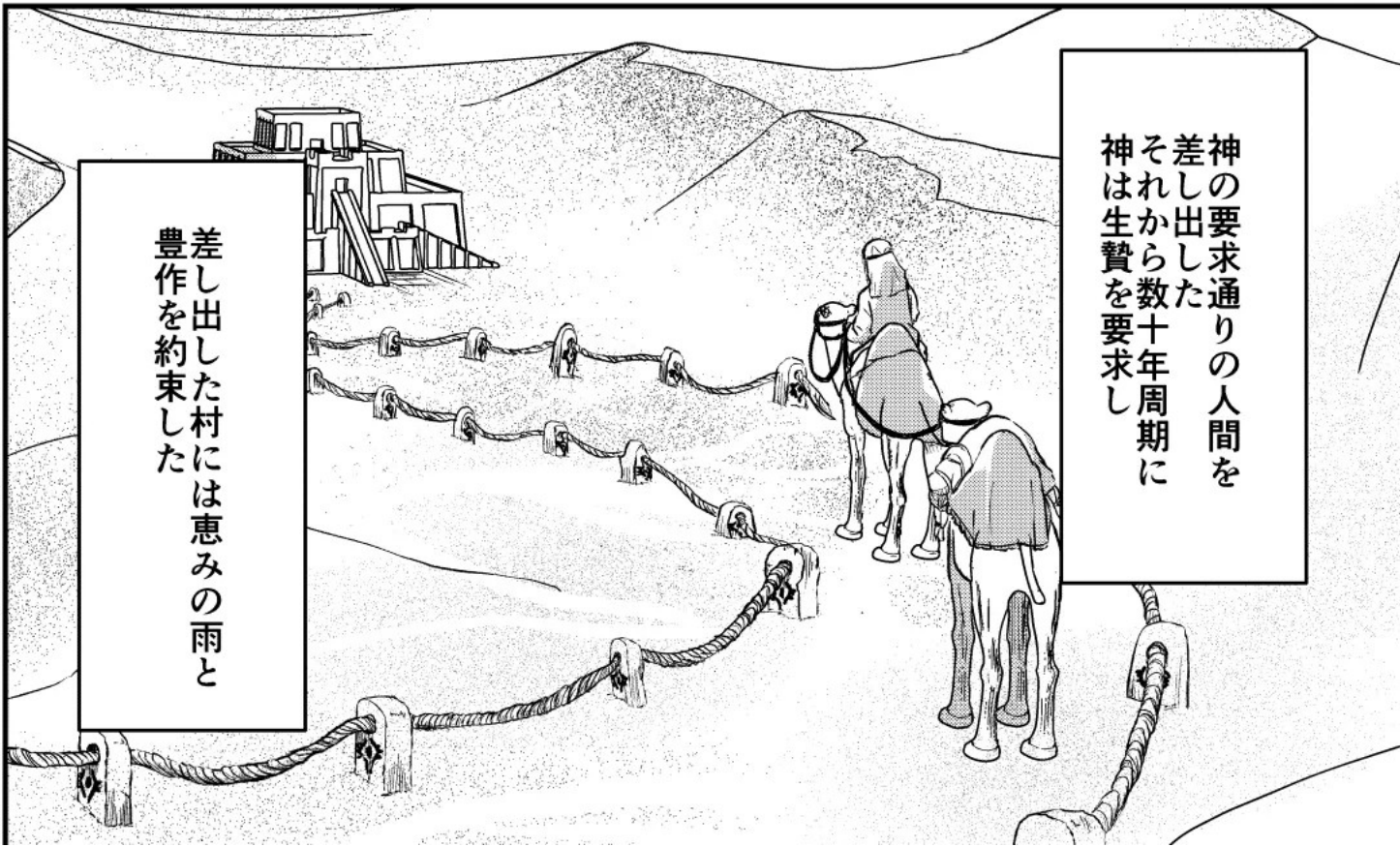


この広大な砂漠は
とある神が自分の欲を
満たす為に作ったと
言われている

神は多くの村を作り育み
人々は神を崇め信仰した

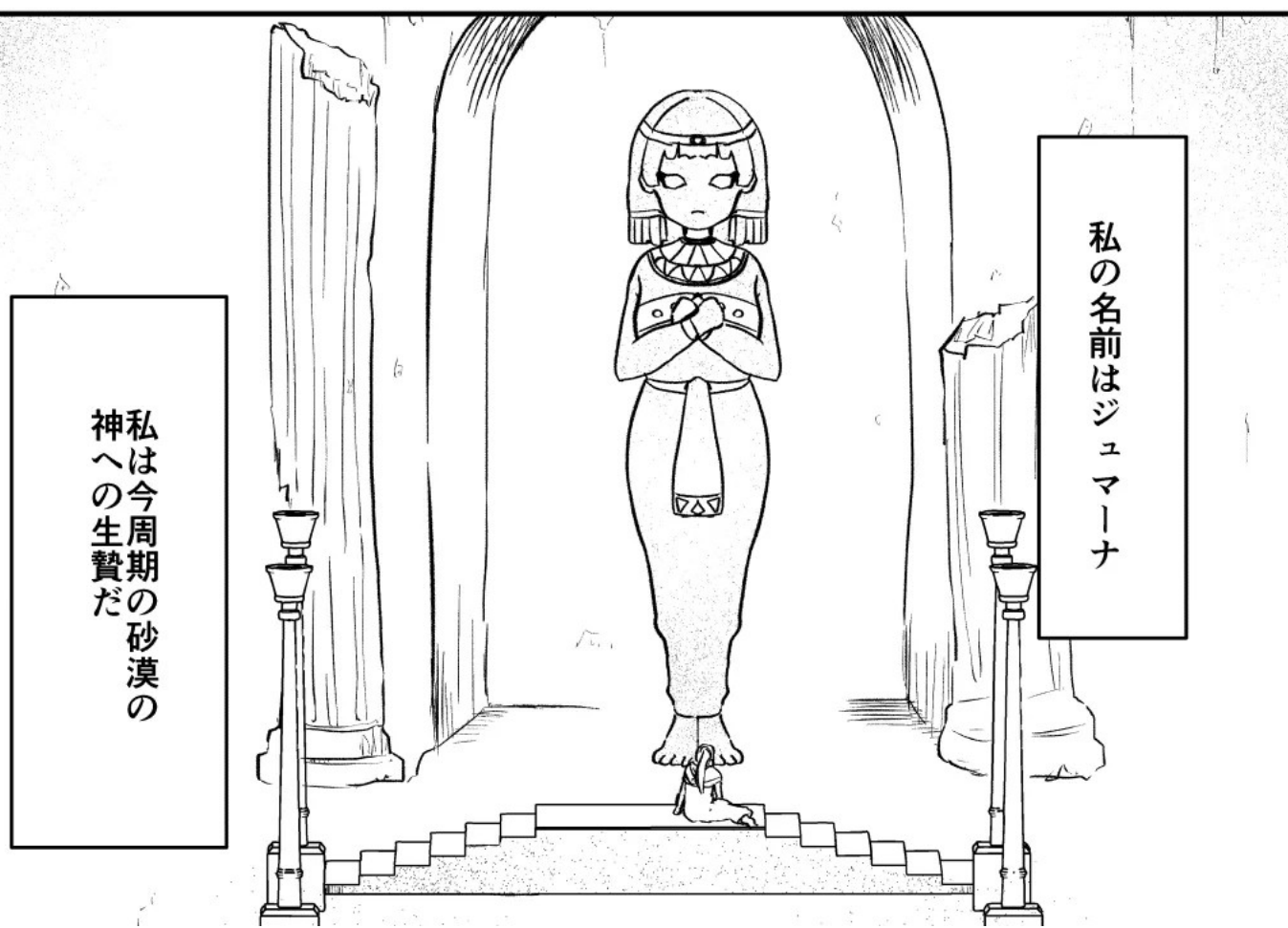
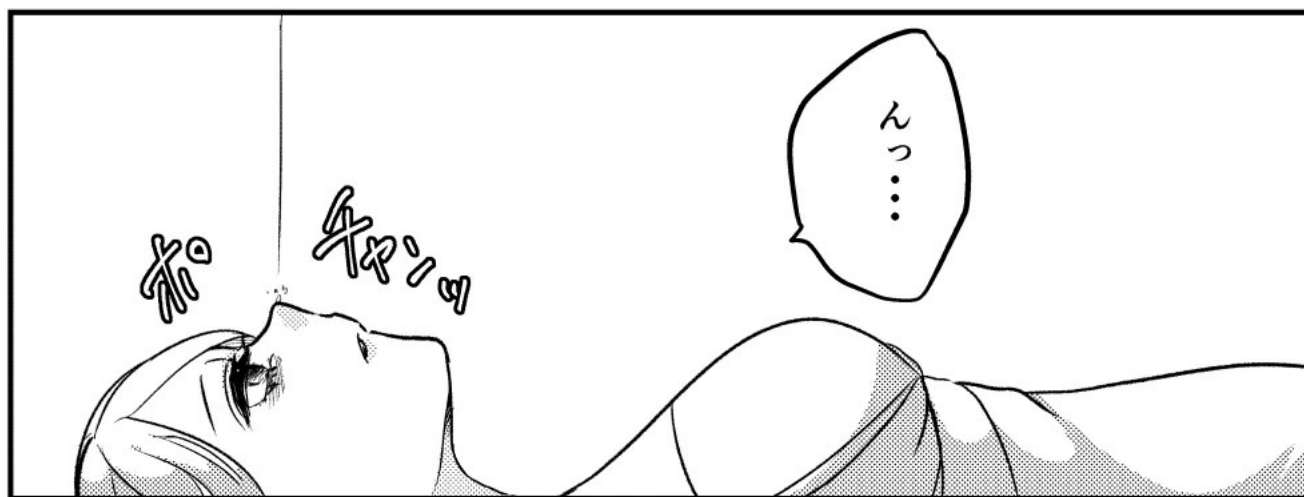
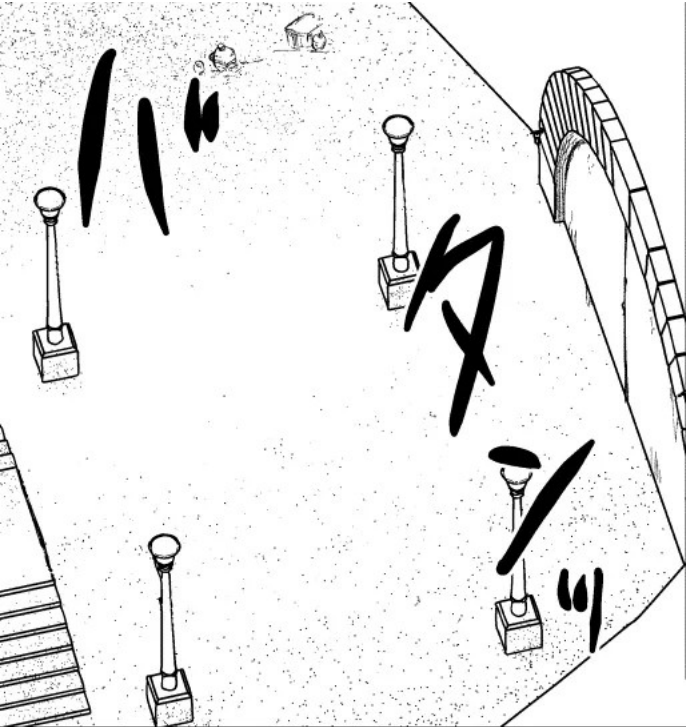


ある程度村が揃うと神は
生贄を要求した
人々はこんな砂漠に
住む場所を与えた神に感謝し



神の要求通りの人間を
差し出した
それから数十年周期に
神は生贄を要求し

差し出した村には恵みの雨と
豊作を約束した



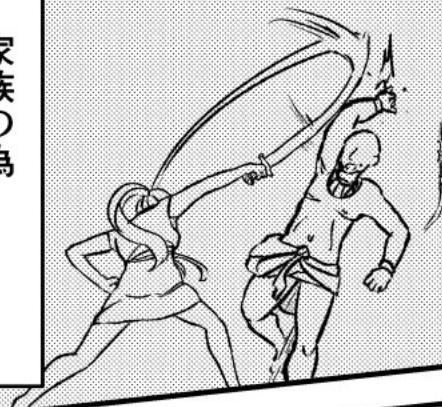
私の村では
数十年に一度
一番腕の立つ
者として選ば
れる



生贄を捧げな
ければ
神は怒り恵
みの雨を
降らせては
くれないの
だよ

幼い頃から
散々聞いた
言い伝え

私はこの生贄に
憧れていた
生贄に選ばれた
家の者は
生涯生活に困
ることの無い
暮らしが約束
される

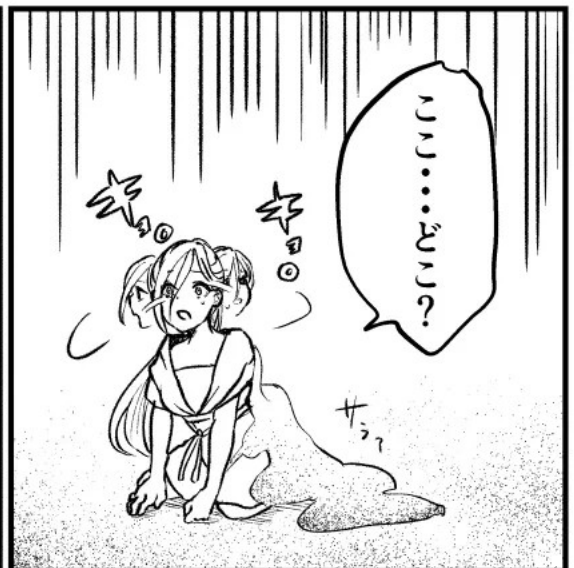
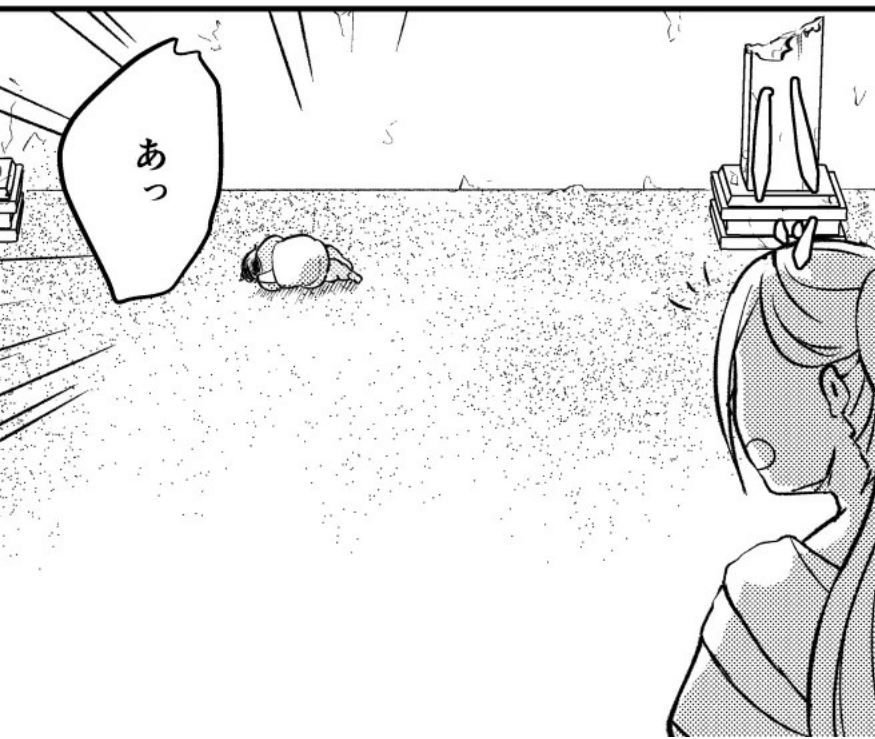
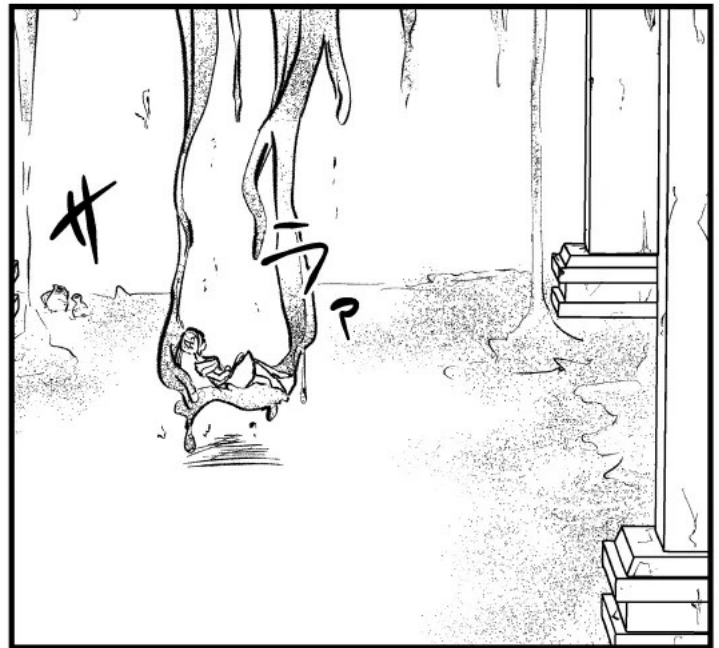


家族の為
村の為にな
れる
こんな素晴
らしい
ことは無い

きゃっ！

だから私は武
芸を
磨き続けよう
と選
ばれたのだ





あっ…あのっ！
大丈夫ですか？

あゝ

あゝ

知らない顔だ…
どこかの村の子だろうか？
何でこんな所に

ああっ！
このさばくをつくった
かみさまといたら
わかるかな？

?!

びん

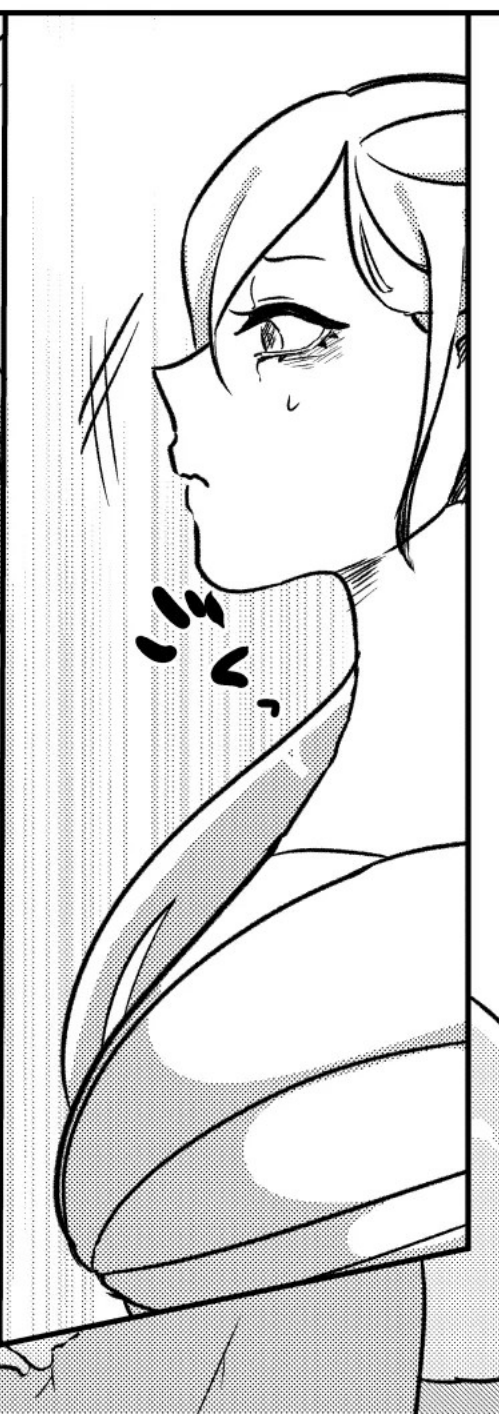
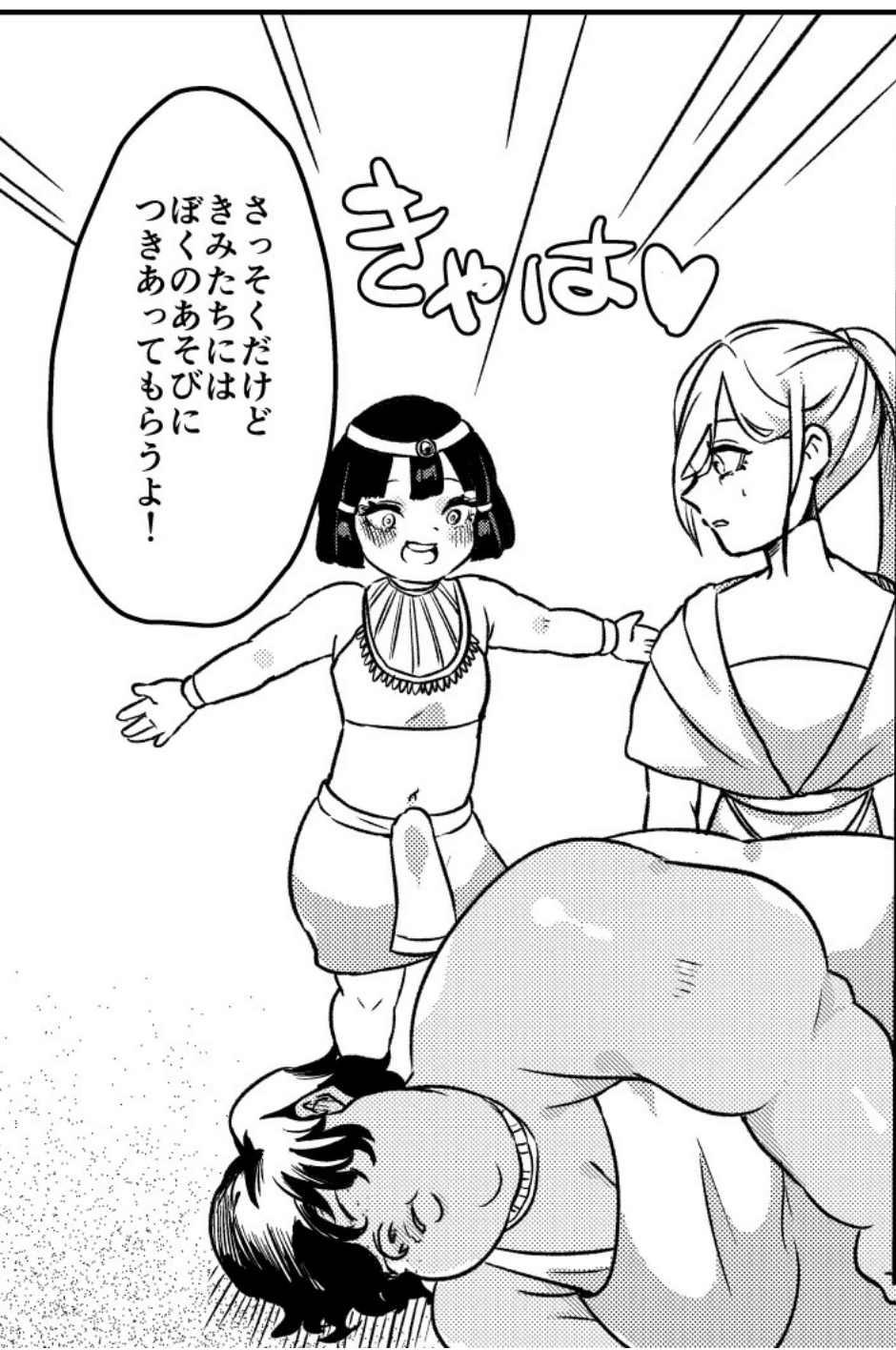
たた

ふふふ
めがさめた？

ぼくのなまえは
バシーラさ

神様…？
まさか…本当に？

アッ





あはは

それじゃあ
いまから
きみたちには
このつるぎをつかって
たたかってもらうよ

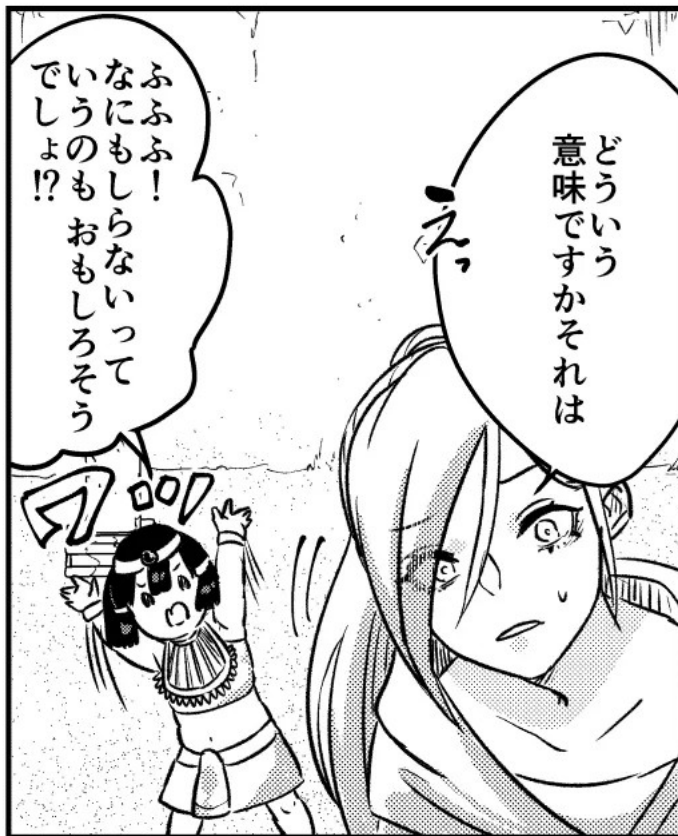
ザザ

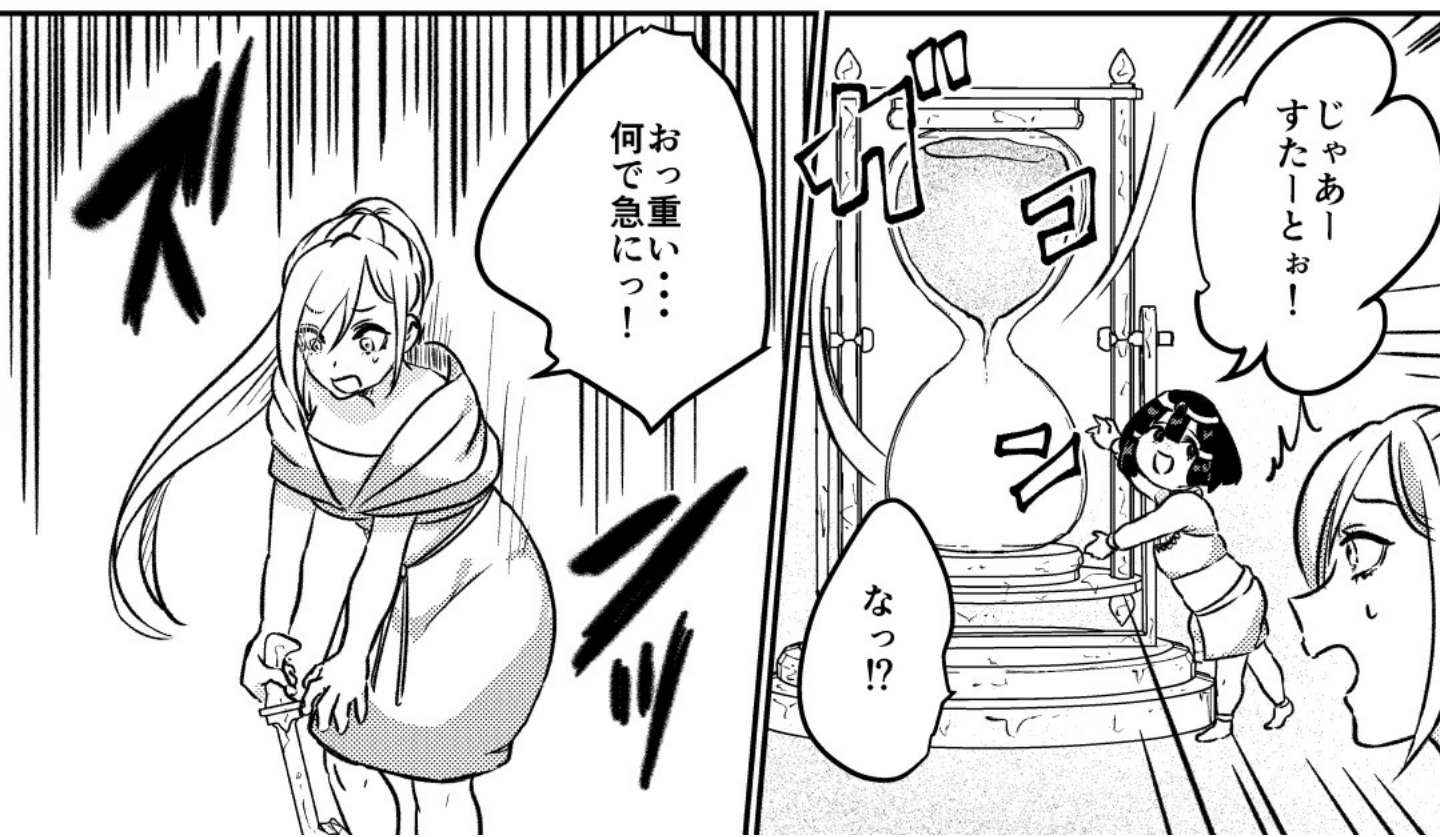
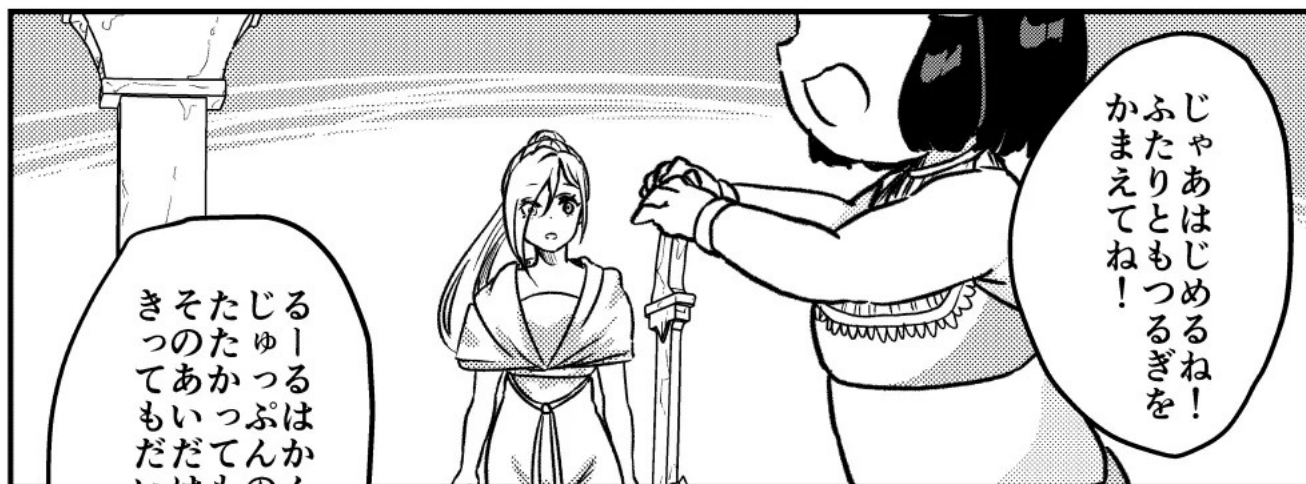
ズ

まっ

神よ...っ
殺しあえと
言うのですか?!
どうしてそんなっ







さあさあ！
ねたばらしは
おわったよ！
きみもはやくしないと
どんどんおにくを
おしつけられちゃうよ？



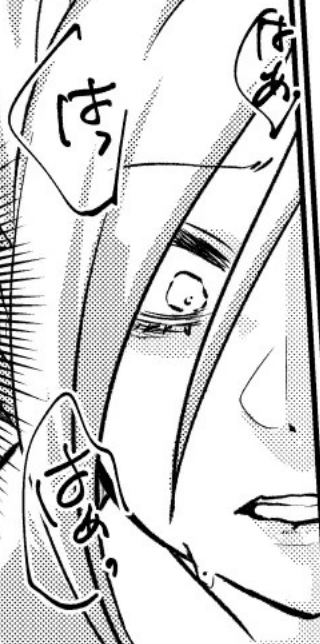
こっこんなの
私だけ不利ではない
ですかっ…！



そんなことないさ！
きりあえば
そのうちおなじばらんすに
なるでしょ？



同じバランス…？
このまま切られ続けたら
私もあんな風に
太ってしまうの？
そんなの絶対いや…！



だって私の村では太っている
人間はだらしの無い
恥ずべき存在と
教えられてきてるのに…



これ以上太るなんて
恥よ…
気合いを入れなさい
ジュマーナ









なのに私は
剣を振るうことも
ままならなず・・・
どうすればいい？



何のために・・・？
そうだ・・・
私・・・は神に
捧げられた生贄・・・
そして神は戦う姿を見せ
喜びを与えろと



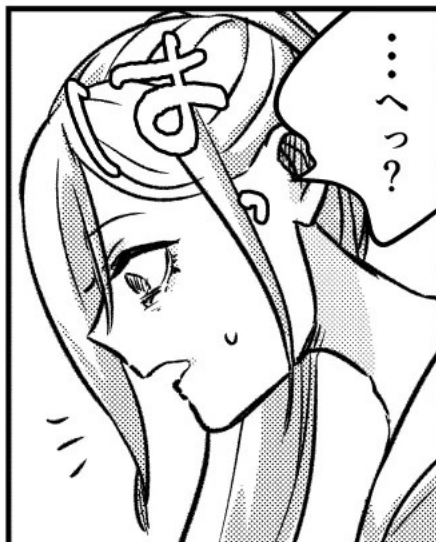
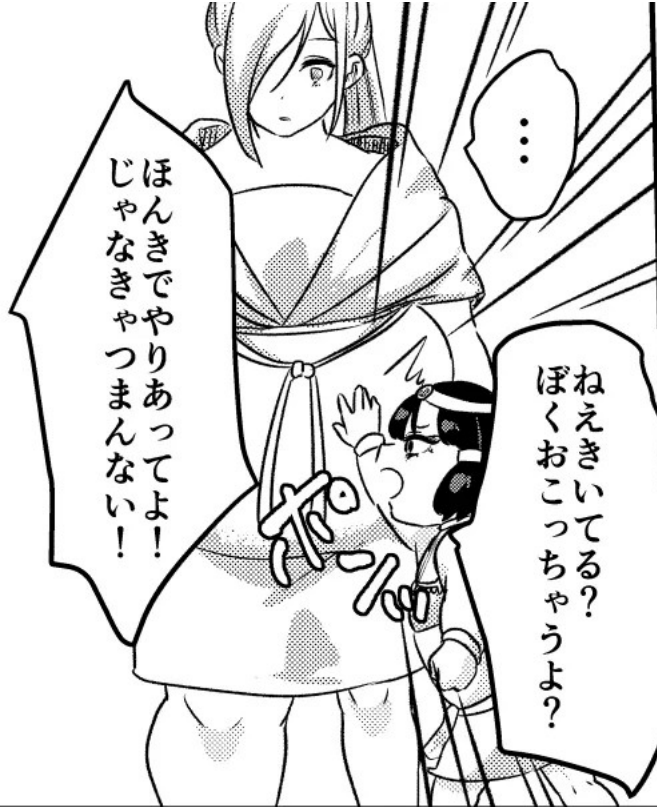
貴様ふざけてるのか？

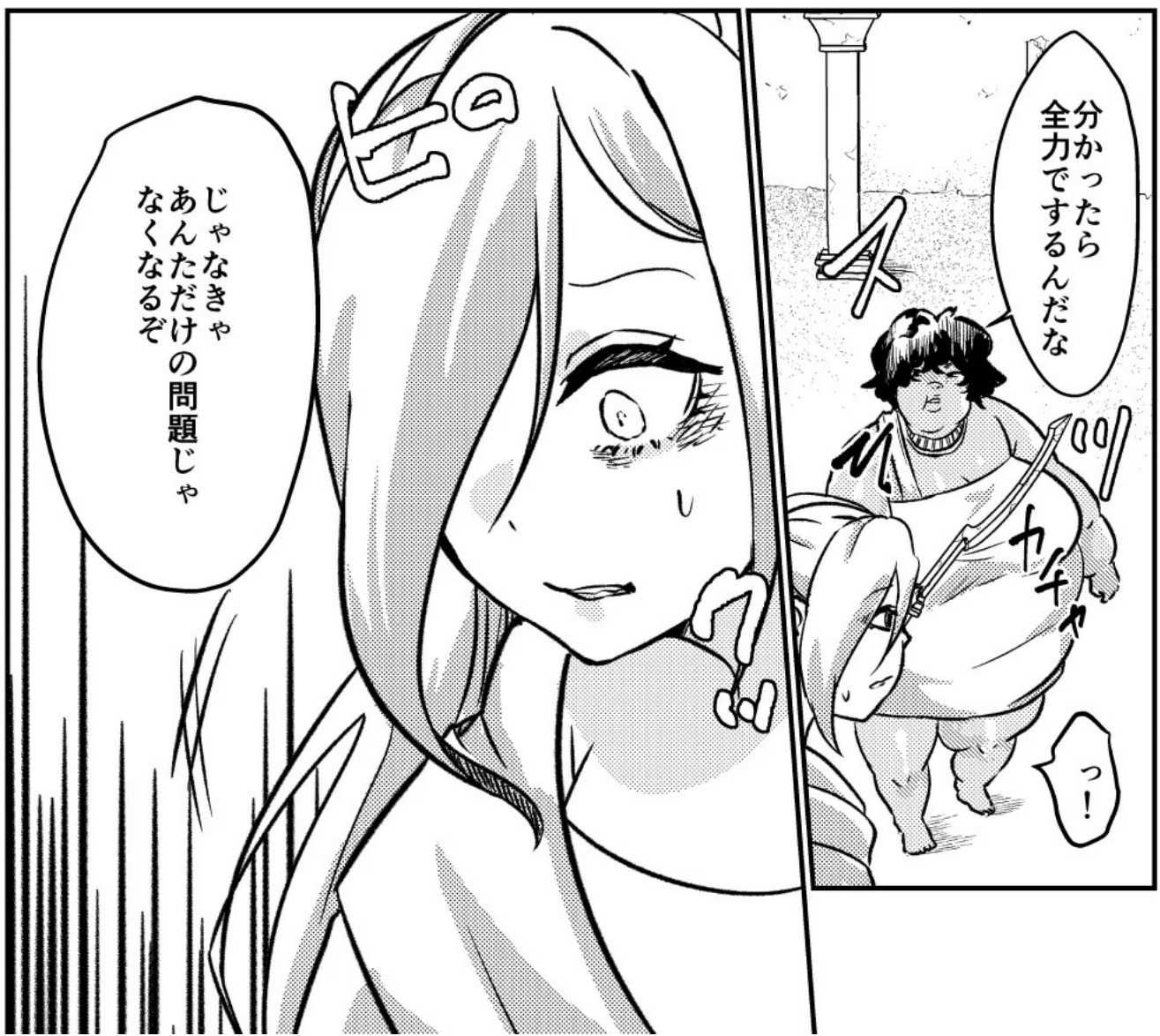
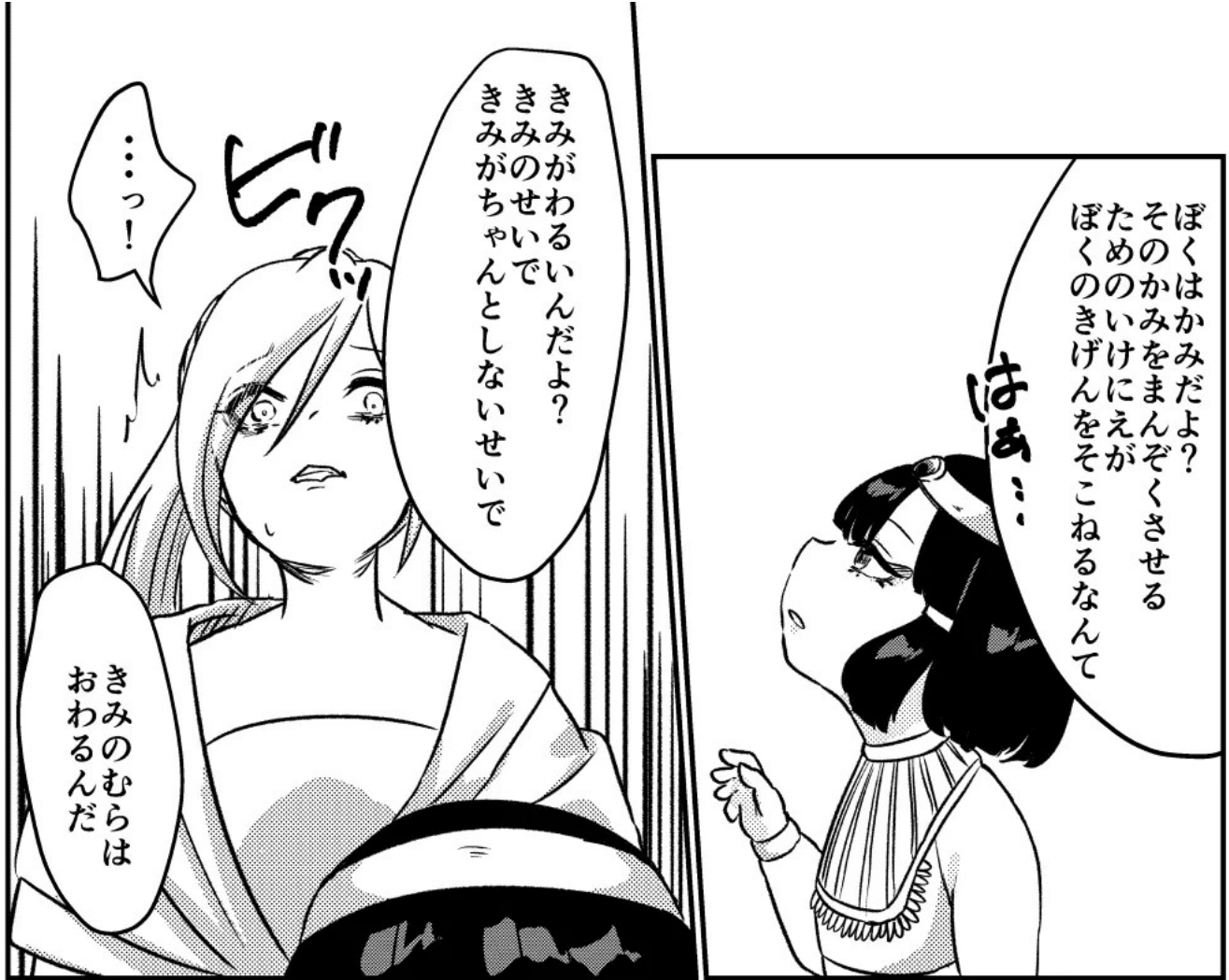
なら抵抗せず大人しく
斬られて面白く
変化する体を見せている方が
何倍もマシなのでは？



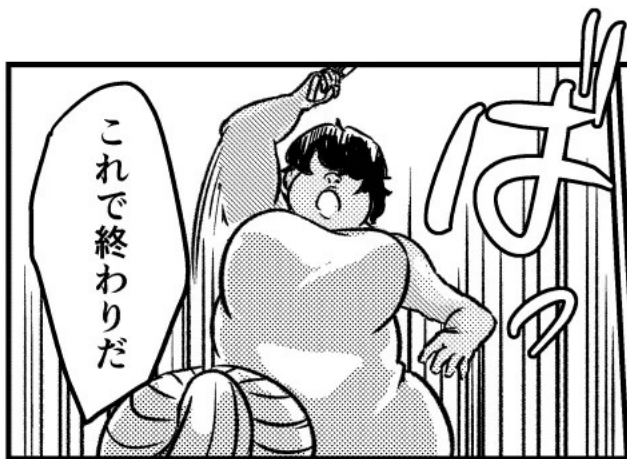
あれ？

は















はあっ…
はあっ…



さいごまでちゃんとして
みてるからね



どこかに水
無いかしら…



この道何なの…
暑い

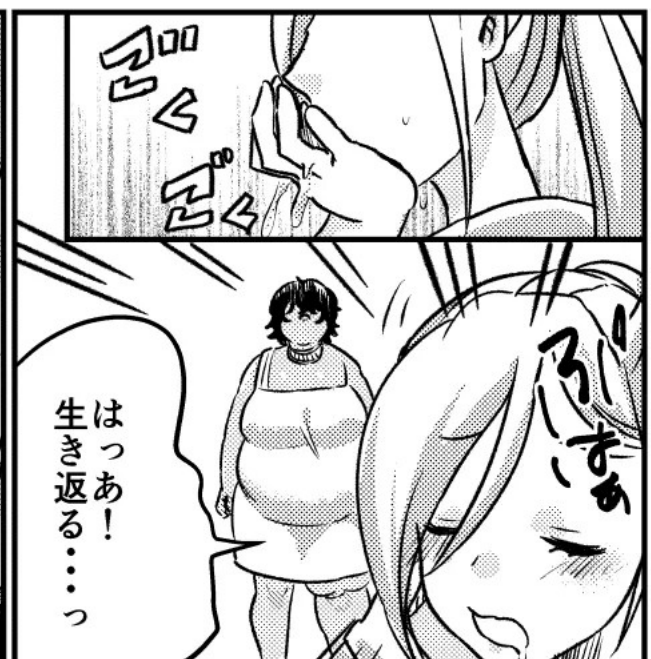
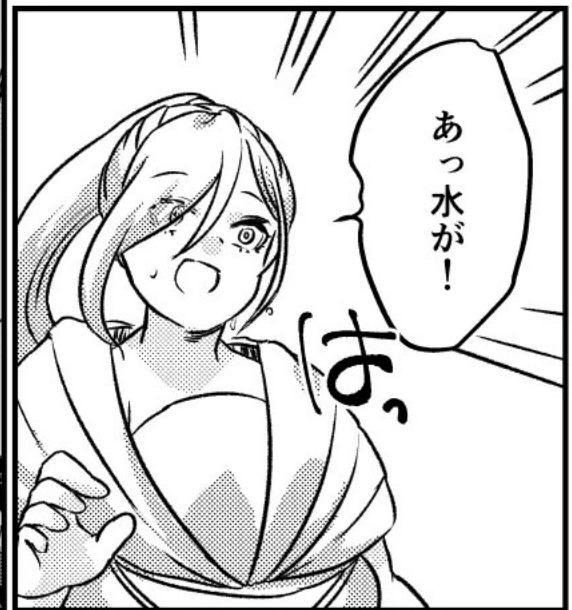
体も重いし
汗も止まらない
せいか喉がカラカラ

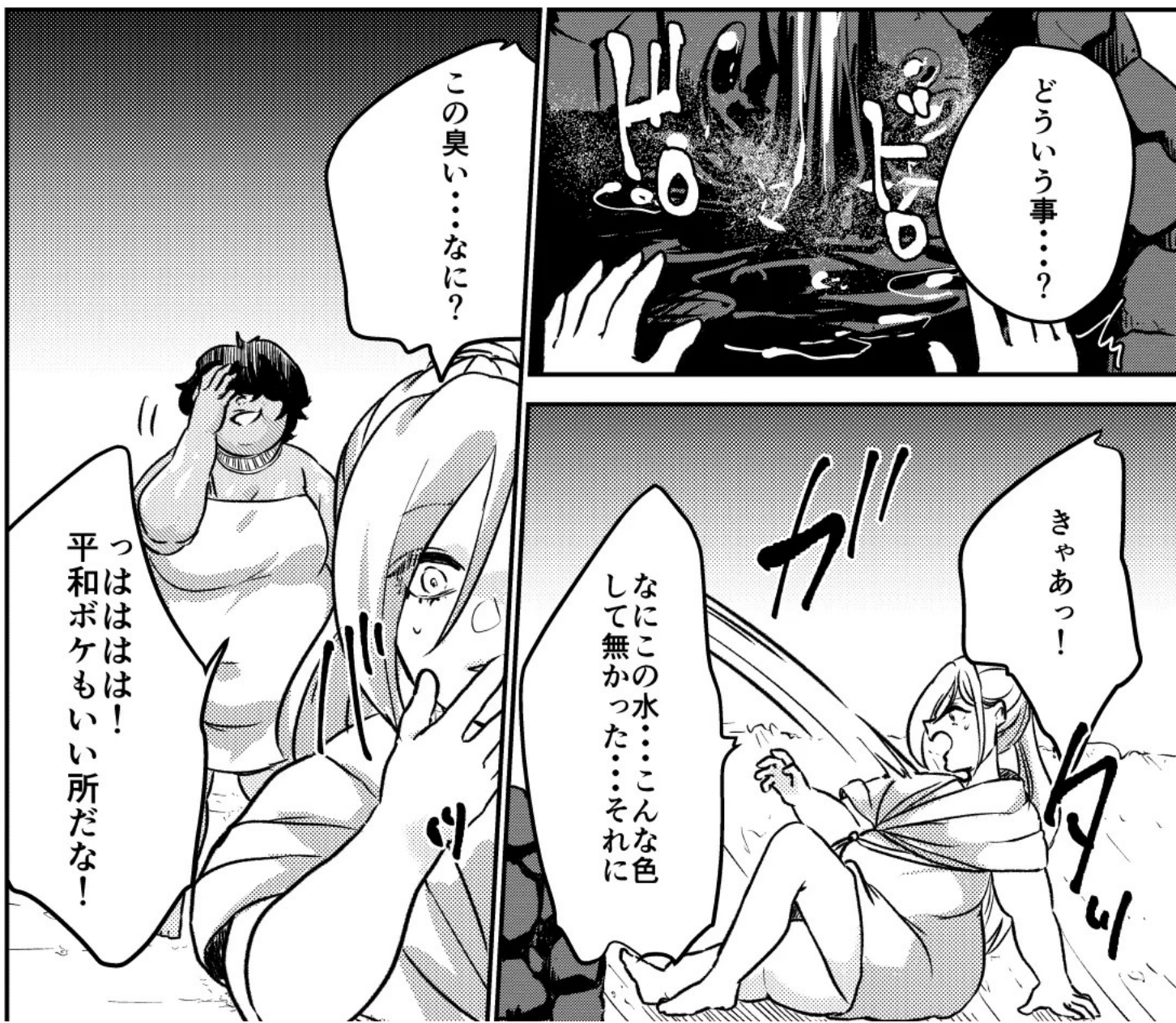


あなた平気なのね

ん…？ああ
元々これよりも
重かったからな
楽なぐらいだ

根性なめ
いんど









それが砂漠の神が
もたらす呪いだ



私の村では
貢ぎ物として神に
選ばれた子は
両親に似ても似つかぬ
見た目に育つ

あああつ！



だがこの忌まわしき
呪いを解く方法が1つある……



神が言っていただろう？
こういう見た目の者を
貢ぎ物にするように
頼んであると……
全く酷いことを
なさる……



はあつはあつ！



見返りに
呪いは解かれ…

そうすれば…



神からの要求に答え
喜ばせる事



あっ…あああっ
いやっ…いやあ

祝福の雨と
豊作が約束される

こっこれは一体…

お前との勝負に
勝った私に褒美として
神が呪いを解いて
くださったのだ

勝負!? そんなのさっき
終わったじゃない…っ
いやあ!
なっ何でっ…こんな

村に帰るまで我々は神の
所有物さ我々が勝負の終わりを
決める事は出来ないぞ
そしておそろくはさっきの水を
飲むか飲まないかが勝負の内容
だろう

はははっ!
さあ! お前はこれから
村へ結果を報告しに
帰らねばならない

いっいや…
村に帰りたくない
こんな姿絶対
見られたくない…

喚くな
迎えが来たぞ





どうして皆私の言う事
信じてくれないの...？

ととっ



オイ!

グッ...

報告も終わったし
さあ我が村へ
帰るぞジュマーナ

裏切り者ー!

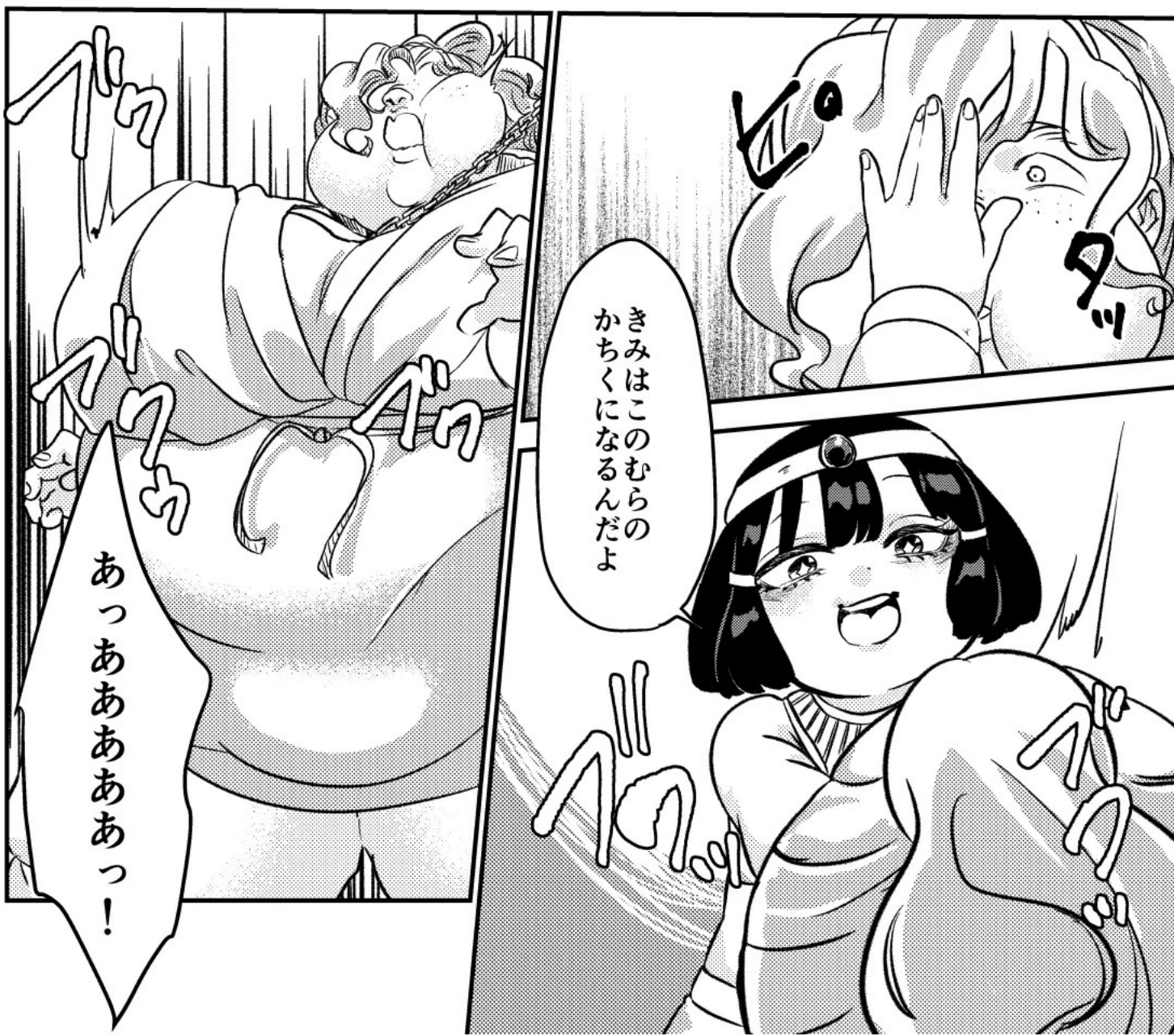
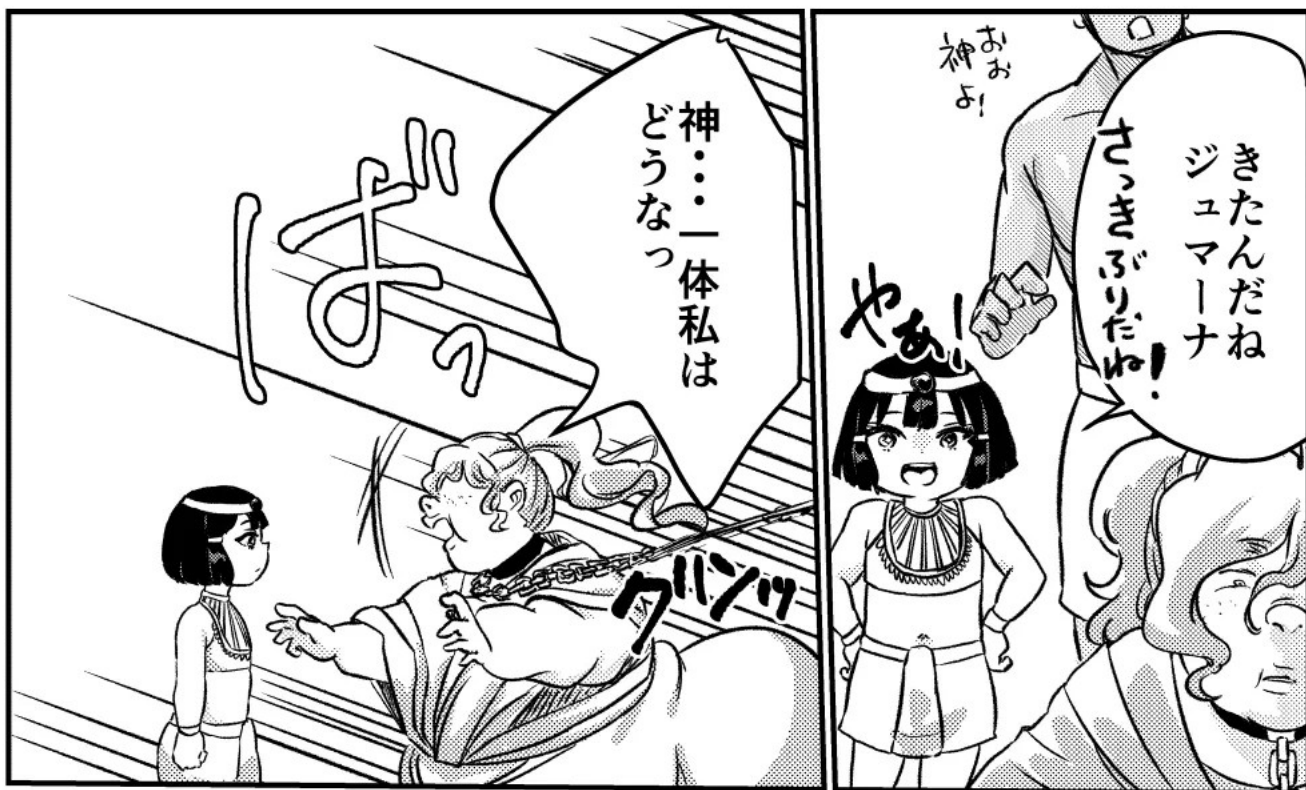
あ...ああ...

お前が
サマヤ

泣いているのか?
残念だが

お前の事は
一生許さないぞ!

ズリ
ズリ





あらゆるしゅの
こどもをうめるんだ

それもどうじに
たぐさんのしゅるいをね

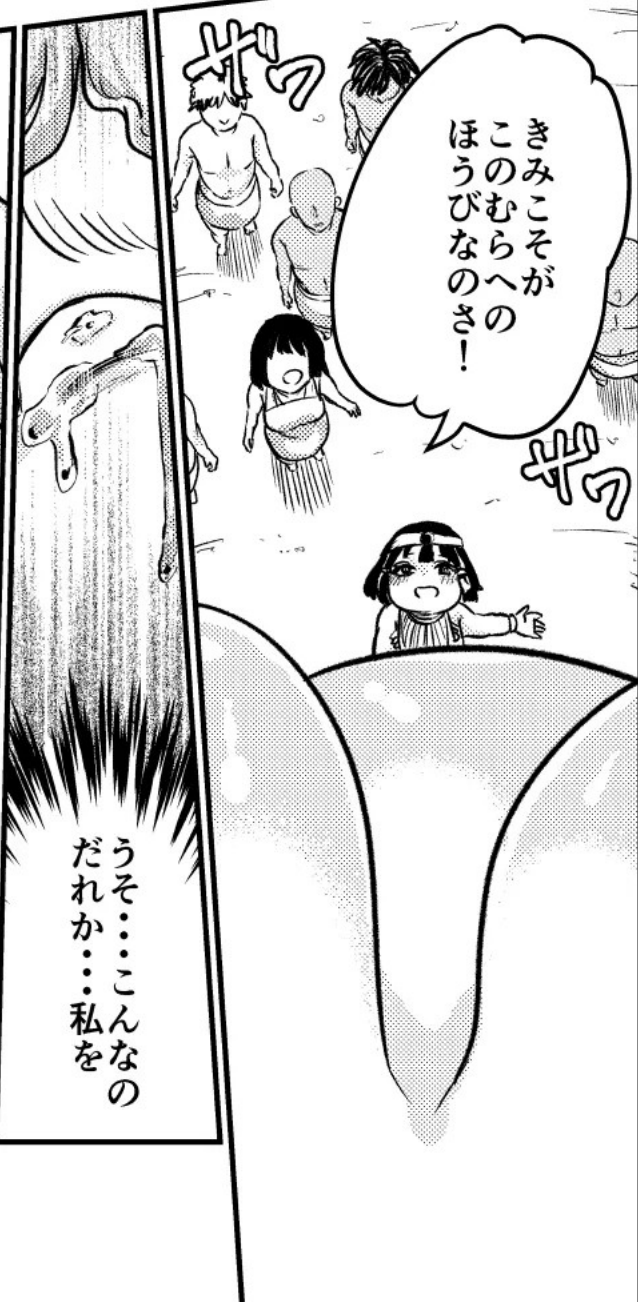


あつあつあつ

つうじょうのうしの
ごじゅうばいの
みるくをだして



ころし...



きみこそが
このむらへの
ほうびなのさ!

うそ...こんなの
だれか...私を

一度に複数の種と交尾することができ
3日後には大量出産する

常に何か孕んでいるようだ

これまでにヤギニワトリの
交配がされたようだ

たまに村の子供が
自分のペットの子供を
産ませに来る

彼女の意識は
まだはっきりと
している様だが
体の重さからか
何も出来ない

ミルクを出し続けており
回収しきれず床が濡れている事も

